

教振のススメ 4

文責：市教育振興運動
推進協議会事務局

◆ 運動内容の変遷 ◆

教振が始まったのは、東京オリンピックの翌年の昭和40年。もうすぐ50周年となります。

当時は、現在、親御さんたちを悩ませているゲーム問題などは想像もできない時代でした。その後、運動の内容は、子どもの置かれている社会状況に応じて変化してきました。

【運動の開始当時】

「学力向上」を目指し、家庭の勉強机・勉強部屋の確保や読書の推進運動

【昭和50～60年代】

「健全育成」「健康安全」を柱に、あいさつ運動や美化運動、体力づくり運動を実施

【現在】

子どもたちに生涯学習の基礎を身につけ

させるとともに、いわゆる「生きる力」をバランスよく育むため、地域の特色を生かしたさまざまな体験活動などが取り入れられ、地域の方々の支援を受けて幅広い実践を展開中

◆ 復興教育を加えた活動 ◆

今年度は、今までの3つの観点(「学力の向上」【知】、「健全育成」【徳】、「健康と安全」【体】)に加え、「復興教育」を掲げています。

この「復興教育」は、被害が少なかった内陸部の子どもたちにも、被災した人々の心身の痛みを寄り添う心を育む取り組みや、自然災害に対応できる能力を身につけさせる指導などがそれぞれの学校の特色を生かして行われています。



日本脳炎の予防接種はお済みですか

■適切な予防接種を受けよう

日本脳炎は、日本脳炎ウイルスの感染により、突然の高熱・頭痛・嘔吐・意識障害およびけいれんなどの症状を起こす急性脳炎です。しかし、適切に予防接種を受けることで、予防が可能な病気でもあります。

標準的な接種回数と間隔は、次のとおりです。

▼「1期(初回)」 3歳に達した時から6ヶ月28日の間隔で2回接種します。

▼「1期(追加)」 1期(初回)の2回目からおおむね1年後に1回接種します。

▼「2期」 対象時期に個別通知

※「1期(初回・追加)」については、母子健康手帳を確認し、未接種のものがある場合は、7歳6カ月までに接種しましょう。

■個別に接種の勧奨をします

日本脳炎の予防接種については、平成17年度から積極的な勧奨を差し控えてきましたが、現在は通常通り受けられます。この期間に接種機会を逃した方には、接種勧奨を個別に通知してあります。

25年度は、平成7年4月2日～平成11年4月1日生まれのの方に、2期の接種について勧奨通知を出しています。接種状況によって接種方法が違いますので、ご注意ください。

※平成11年4月2日～平成19年4月1日生まれの方で、まだ「1期(初回・追加)」の接種が終わっていない方は、できるだけ早めに接種しましょう。予防接種に関する詳しい情報は、担当までお問い合わせください。

福祉 NETWORK

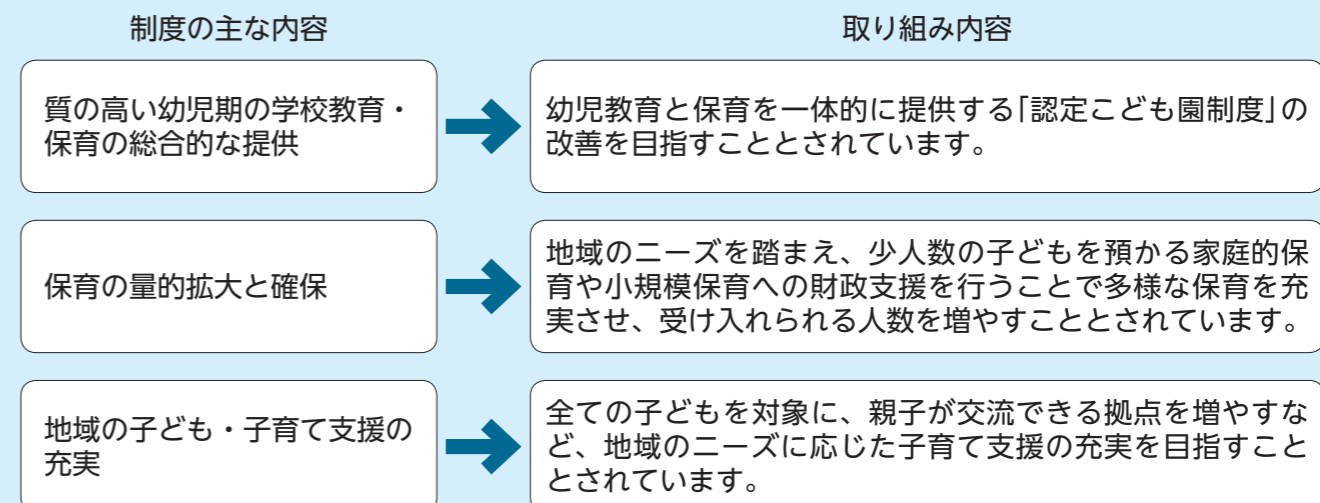
子育てNEWS

☎・内線1154 市役所地域福祉課

子ども・子育て支援制度って何？

「子ども・子育て支援制度」とは、平成24年8月に成立した「子ども・子育て支援法」「認定こども園法」「子ども・子育て支援法及び認定こども園法

の一部改正法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律」の子ども・子育て3法に基づく制度のことをいいます。



国では、27年度から『子ども子育て新制度』の本格的なスタートを目指しています。市でもこの制度に基づき、子ども・子育て支援事業計画を策定する予定です。

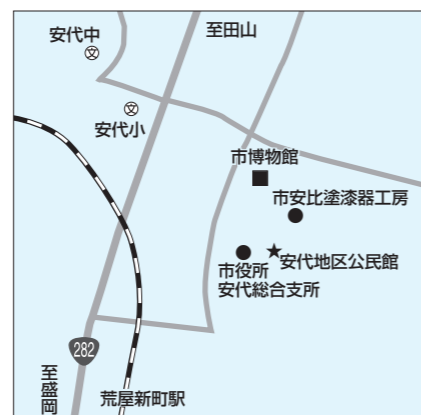


「わくわくちびっこ劇場」、楽しいですよ

No. 3 楽しいこと見いっつけた 安代地区公民館

安代地区公民館は、付近に市立博物館や安比塗漆器工房があり、市役所安代総合支所に隣接しています。

公民館では、「移動図書館車」りんどろ号」を運行しています。毎月第2火曜に荒沢地区、第2水曜に田山地区を回り、絵本や小説、料理本など約500冊の図書を貸し出しています。さまざまな種類



の本を取りそろえており、希望する本のリクエストなども受け付けてきますので、ご利用ください。また、毎年秋ごろには、幼児を対象とした「わくわくちびっこ劇場」という人形劇を開催しています。公民館ホールで上演しており、親子で楽しめる内容となっておりますので、一度ご覧になってはいかがでしょうか。詳しくは、安代地区公民館(☎72・2111、内線3510)まで。